

ISDA® JAPAN MONTHLY UPDATE

2009年11月

コミッティ活動

Accounting: 担当森田(tmorita@isda.org)

11月6日、Japan Accounting Committeeの会合が開かれ、Ernst & Youngの上野佐和子先生、茂木哲也先生、深田豊大先生の各講師から、IASB(国際会計基準審議会)に関する議題のアップデートが行われた。内容は、1)分類と測定、2)認識の中止、3)ヘッジ会計、4)公正価値測定、またこれらの議題について ASBJ(企業会計基準審議会)や JICPA(日本公認会計士協会)による見解も話合われた。

Collateral: 担当森田(tmorita@isda.org)

11月13日、Japan Collateral Committeeの会合が開かれ、紛争解決手順(Dispute Resolution Procedures)やアジア・パシフィック地域におけるポートフォリオ照合に関する MOU などを含む、コラテラルマネージメントプラクティスに関する意見交換を行った。また、改正金融商品取引法(FIEA)で、プロではない顧客から受け取った担保資産については、信託による顧客資産の分別管理についても話し合いが行われた。

Regulatory: 担当森田(tmorita@isda.org)

11月16日、ISDAは、公表された「金融商品取引法等の一部改正に係る政令案・内閣府令案」に対するコメントを提出した。ISDAは顧客資産の分別管理について主にコメント。さらに、以下の点の確認を行った。1) ISDA マスター契約とCSAに基づく契約を交わしている顧客からの担保資産受取の際の分別管理の方法について。2) 日本法における一括清算法の条項と新しい法律との関連性と一貫性。3) コモディティデリバティブ取引に関して、経済産業省で現在草案中の、「商品先物取引法の一部改正に関わる内閣府令案」に規定される資産分別管理方法への一貫したアプローチ。

11月25日、ISDAは農林水産省と、農産物に関するコモディティデリバティブ市場の現状について、意見交換を行った。

Equity Derivatives: 担当難波(knamba@isda.org)

Dividend Swaps WG: 11月13日、Morning Print 定義ドラフトに対する修正提案がWGメンバーに回覧された。コメントの締切は11月20日。

コミッティ並びに作業部会会合/コンファレンスの予定

Credit Derivatives / Documentation Committee
(英語による会議)

12月10日